



ナス

世界各地で食用にされ、日本でも奈良時代から栽培されてきた。江戸時代に庶民の食べ物として普及し、全国各地で大きさや形などが違う多くの品種が作出された。

市内のほとんどの農家が栽培しており、夏と秋の2回、出荷する農家も多い。

皮の色艶が良く、ヘタのトゲが張っており、持った時に重みがあるものを選ぶと良い。

小町寛行さん 47歳(中和泉)



会社に勤めていたが、23年前に退職して就農、青壮年部に入部した。トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、ジャガイモなど季節の野菜と柿などの果樹、合わせて年間約40種を栽培している。JAマインズショップで販売するほか、野菜の収量が多い夏と冬は、それぞれ約50日間にわたり畑の横で直売もしている。新しい野菜の栽培にも力を入れており、バターナッツ、八丈オクラ、四角豆、ハバネロなどを栽培し、市内のレストランに提供している。できるだけ端境期を作らないために、同じ野菜でも時期をずらして作付けするなど、計画的な栽培を心がけている。

小川憲一郎さん 37歳(猪方)



大学を卒業後、会社員として働き、9年前に就農するとともに青壮年部に入部した。父とともにキャベツ、ブロッコリー、カリフラワーなど年間数種類にしばって野菜を栽培し市場に出荷。市内の保育園数園と契約しサツマイモを栽培、園児たちがイモ掘りに訪れる。7年前から西洋ミツバチの飼育を始め、ハチミツを搾って直売している。また、市内の酒店の地ビール醸造に協力、昨年からはホップの栽培を行っている。せん定した庭木のチップや、ビールの絞りかすなどを循環型で環境にやさしい農業を心がけている。

JAマインズ猪江地区青壮年部部員の横顔



中国料理 魯園菜館 猪江市役所 猪江通り 魯園菜館 品道

3430-1382 中和泉1-2-6プラザエクスセル203 営業=午前11時~午後3時/5時~11時、無休

魯園菜館は中国人シェフが山東料理を中心とした中国料理を提供している。メニューは一品料理、麺類、ご飯ものの、点心など約80種を数える。広東風蒸し鶏(480円・以下税別・写真上右)は特製のタレに鶏肉を12時間以上漬けてあり、豊かな香りとジューシーな食感が人気。豚レバーとニラ炒

中国人シェフが作る本場の家庭料理



め(800円・写真左上)は、ていねいに血抜きしたレバーを使い、マイルドでスパイシーな味が楽しめる。胡麻辛味ラーメン(700円・写真下)は、自家製の練りみそを使い、ゴマやピーナッツを加えた香りと深みのある味が好評。

このほか、青葱入り田舎ラーメン(700円)、鉄鍋餃子(480円)なども人気。店主の中原龍さん(52)は山東省出身で16歳から料理店で働いた。平成7年来日、新宿のデパートの中国

料理店で働ながら腕をみがくとともに、日本に帰化、自分の店を持つ準備を進めた。友人に勧められ、交通の便が良く、市の中心部にある現在の店を10年にオープン、郷里の魯の国にちなんで店名にした。

手頃な価格でボリュームのある料理が人気で、現在では世田谷区喜多見、砧、海老名市にも支店がある。

食の安全にこだわり、豚肉と米は埼玉県の契約農家から仕入れるほか、野菜も国産を使う。店内はテーブルとカウンター合わせて60席あり、家族連れやグループの客も多い。

中原さんは「本場の味を生かしながら、たくさんの方が楽しめる中国料理を提供しています」と話している。



祭ばやしの後継者募集

猪江市郷土芸能祭ばやし連合会(富永豊会長)を構成する市内5つの保存会が、郷土の貴重な文化財である祭ばやしの後継者を募集している。

市内には伊豆美神社に多摩川ばやし、岩戸八幡神社に岩戸はやし、小足立八幡神社に小足立ばやし、白幡菅原神社に猪方ばやし、日枝神社に駒井はやしがあり、それぞれ保存会によって受け継がれ、秋祭りなどに披露され、地元の人たちに親しまれてきた。

祭ばやしは楽器を演奏する「はやし方」と、獅子頭をかぶったり、狐、ひよっこなどの面をつけて舞う「踊り方」で構成される。はやしを演じるには最低10人が必要で、地元の希望者や子どもたちに積極的に指導しているが、習得に時間がかかるため、どの保存会も後継者の確保に苦労しているのが実情。

このため、連合会全体で後継者の育成に取り組むことにした。小足立ばやし保存会が窓口になり、応募を受け付け、応募者の住所に応じて各保存会を紹介するという。練習日や会費は保存会によって異なるが、通常は週1回、平日夜に神社などで練習。会費は1家族1,000円程度で、応募はだれでもできる。

問い合わせ ☎090-4454-3593 富永さん、または mjun0213@gmail.com 中畑さん。

スポット

伊豆美神社

中和泉3-21-8 宵宮=15日 田午後4時から太鼓の巡行。例大祭=16日 田 午前9時30分~午後9時。式典、国指定重要無形民俗文化財「江戸の里神楽(山本頼信社中による)」奉納。午前11時30分 宮出、みこし2基、大太鼓、はやし連、山車の巡行。午後7時 宮入り。午後6時から芸能奉納(ジャグリングパフォーマンス、歌謡曲)、夜店※祭の参加は徒歩で ☎3489-8105 伊豆美神社

子之権現三島神社

西野川1-17-8 宵宮=22日 田午後4時から太鼓の巡行。例大祭=23日 田 午前10時 式典。昼頃みこしの宮出、太鼓、小足立地区の応援によるはやし連の巡行。午後6時30分 宮入り ☎5438-4041 千金楽

商店街

猪方駒井商店会が秋1番大売り出し

猪方駒井商店会が1日田~15日田に「秋1番大売り出し」を実施する。ことしは、より多くの顧客の希望にこたえるため、実施期間を従来の1週間から2週間に延長した。

フィンランドの合唱団が11日に交流コンサート

フィンランドで開発されたユニバーサルデザインの楽譜-フィギュアノートの普及に取り組んでいる一般社団法人フィギュアノート普及会 Happy Muse(松田真奈美代表)が、フィギュアノートの地フィンランドのカーリシルタ合唱団の来日記念交流コンサートを11日 田 午後2時から西野川4丁目のこまえ正吉苑二番館で催す。10年前から市内の特別支援学級の児童にフィギュアノートを使って音楽を指導している音楽療法家の松田さんは、フィギュアノートについて知るため昨年フィンランドを訪れた際、障がい者のカルチャースクールがあるカーリシルタ協会の訪問し、施設の人たちと交流を深めた。初夏に同合唱団の訪日を聞いた松田さんは、来年が



日本とフィンランドの外交関係樹立100周年にあたるため、イベントとしてコンサートを企画、フィンランド大使館などの後援を得たほか、音楽の街-猪江 エコルマ企画委員会などの協力準備にあたっている。

つなげよう 音楽の架け橋

当日は、同合唱団員6人の演奏や市内在住の音楽家などによる箏やピアノ演奏、琉球舞踊などが行われる。入場は予約制で先着約50人、入場料1,000円。入場券は泉の森会館などで扱っている。問い合わせ ☎090-1859-0070 松田さん。

こまえで1番ハリゴらいパーゴーパー 美味しい料理と酒&笑顔が待っています。飲み放題付きコース 3500円~ 大活躍! 賞し切り宴会 (13~45名様) 仲間と盛り上がり! 大画面&プロジェクター 記念スライドショー&ムービー制作無料

住まいと暮らしの調和を創る 新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間 健康優良100年住宅 リフォーム、全面改装 大得意 ご相談、プランづくり無料 建築士専門家が対応します